

◆みなさまに行っていただく作業◆

京都大学 11 月祭では毎年大量のごみが排出されています。昨年は 11 トン以上のごみが期間中に捨てられました。その多くが食品容器・割り箸・生ごみなど、模擬店の営業に伴い排出されたものです。そのため、模擬店企画のみなさまにも当委員会の主導のもとで以下のような環境対策活動にご協力いただくことになります。

環境対策としては排出されたごみを適正に分別・処理することも当然大切ですが、ごみの排出自体を抑制することもきわめて重要です。食材・容器を無駄なく購入するために「過去の模擬店データ集」（12 ページ）をご活用ください。

■■■ 模擬店企画のみなさまにお願いする 3 つの作業 ■■■

① 模擬店でのごみ分別 (3~5 ページ)

店内で発生したごみを分別し、吉田集積場まで運搬していただきます。ごみの 9 種の分別とその注意点・吉田集積場の受付時間および場所などはこちらをご覧ください。

② 会場内ごみ箱の管理 (6~9 ページ)

1 模擬店につき 1 つのごみ箱を本祭中の前半 2 日間または後半 2 日間にわたって管理（ごみ袋の装着・ごみの分別・運搬など）していただきます。各模擬店の担当ごみ箱に関してもこちらにまとめてあります。

③ リサイクル作業 (10 ページ)

洗い皿使用模擬店以外の模擬店のみなさまには、資源ごみをリサイクルするための選別・洗浄作業への参加をお願いしています。11 月祭期間中および後片付け日のうち、1 模擬店あたり 2 回のシフトを割り当てています。その日程・時間・集合場所などについてはこちらをご覧ください。

また、洗い皿使用模擬店のみなさまにはリサイクル作業の代わりに洗い皿の運搬・洗浄作業に参加していただきます。

※11 月祭終了後の後片付け日（11 月 27 日）には「大清掃」が行われます。詳しくは別冊「模擬店企画虎の巻」を参照ください。